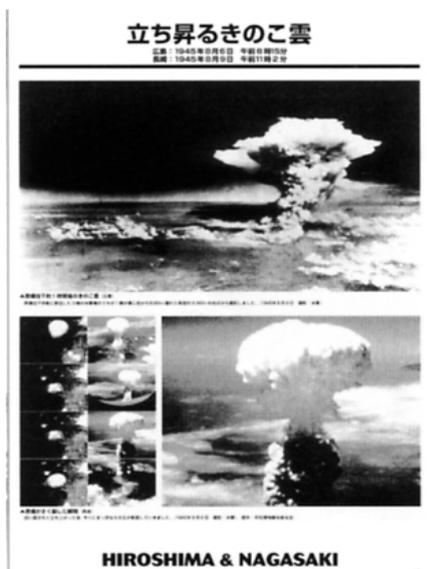


ブルガリア共和国 カザンラック市
第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」





ブルガリア共和国 カザンラック市 第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」

開催期間 2006(H18)年8月1日(火)～31日(木)

開催場所 カザンラック市のカザンラック・アートギャラリー

主 催 カザンラック市
ひろしま・ブルガリア協会

協 力 カザンラック・アートギャラリー
広島平和記念資料館(広島原爆資料館)

後 援 在ブルガリア日本国大使館

訪 問 団 第1次・「ブルガリア訪問団」(2006年5月31日～6月8日)
(財)広島平和文化センター協賛事業

団長 寺田 満和・理事、10人

第2次・「ブルガリア訪問団」(2006年7月29日～8月9日)

団長 今村 功・常任理事・事務局長、3人

表紙の写

- (上) 平和の祭典・「ばら祭り」でパレードする初代・ばらの谷の女王(カザンラック市)
- (中) 広島平和記念資料館・展示資料の原爆展紹介資料
- (下) 世界遺産・原爆ドームとカザンラック近郊にあるシプカ峠の自由の碑

ブルガリア共和国 カザンラック市 第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」

地球上から核兵器を廃絶し
平和な世界を



ブルガリア共和国の地図

それが「ヒロシマ・ナガサキの願い」です

目 次

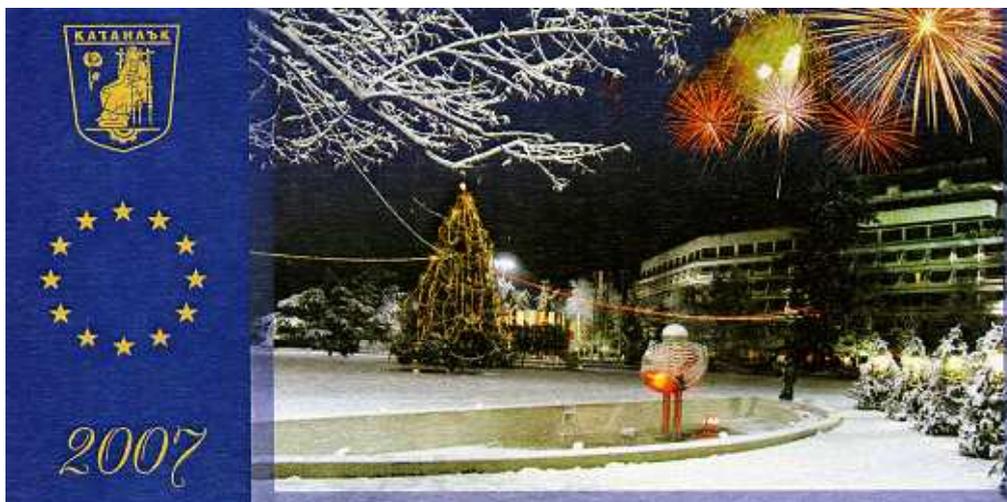
カザンラック市の第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」について

I. はじめに	1
1. 原爆展の開催構想はマーリン副大統領の来広から	
2. カザンラック市で、毎年8月の原爆展と他の月に巡回展の開催などを確認	2
II. 駐日ブルガリア共和国大使館 特命全権大使からのコメント	
III. 原爆展の主催者あいさつ	3
IV. 原爆展の後援・在ブルガリア日本国大使館からのコメント	4
V. 原爆展の協力・資料提供者からのあいさつ	
VI. 協会 顧問からのコメント	5
VII. 協会 相談役からのコメント	6
VIII. 外務省の担当事務官からのコメント	
IX. (財)ひろしま国際センターからのコメント	7
X. 原爆展開催までの協力・担当者からのコメント	
X I. 原爆展の開催と平和市長会議の加盟都市の状況	8
X II. 原爆展への出発を広島市長に報告	
X III. ブルガリア共和国の	9
1. ブルガリアの概況	
2. カザンラック市の概況	10
カザンラック市の「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」	
I. 原爆展開催の「扉」を開く	11
1. マーリン副大統領が核兵器の廃絶に共感	
2. センドフ駐日大使が協会設立総会でヒロシマとの連帯を訴える	
3. ダミヤノフ市長が被爆60周年の8月6日に原爆展開催を約束	
4. カザンラック市への原爆資材の目録を預かる	12
II. 原爆展開催の「道」を創る	13
1. 第1次・ブルガリア訪問団の日程	
2. 第1次・ブルガリア訪問団のメンバー	13
3. 在ブルガリア日本国大使館の表敬訪問	
4. JICA ブルガリア事務所の表敬訪問	
5. ソフィア第18総合学校の訪問	14
6. 第2次帝国の都にあるヴェリコ・タルノヴォ大学を訪問	15
7. カザンラック市の初訪問	
8. 平和の祭典・ばら祭りを通して自由民主主義を謳歌している姿を見る	16
9. 大統領府で原爆展開催に支援を要請	17
III. 第1次・ブルガリア訪問団員からのコメント	
IV. 原爆展開催の「実施・完結」	23
1. 開催期間、場所、主催者、来賓者数など	
2. ひろしま・ブルガリア協会からの参加者	
3. 原爆展関係の訪問日程	
4. カザンラック市長を表敬訪問＝7月31日(月)	
5. ヒロシマ・ナガサキ原爆展への提供資料の目録	23

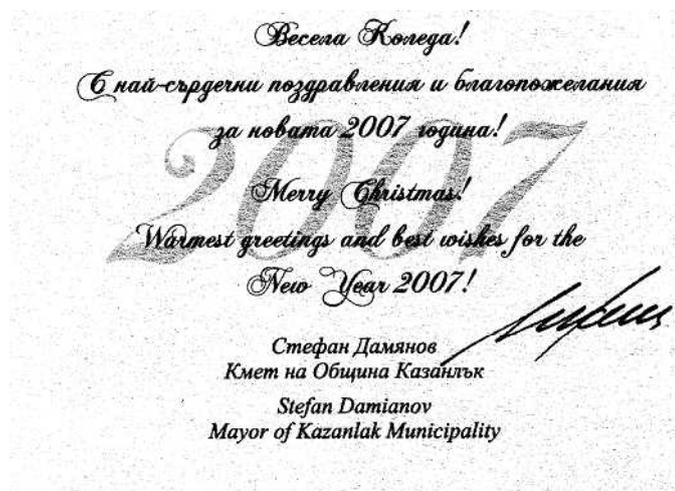
6. 原爆展会場で最終的な打合せ	
7. ヒロシマ・ナガサキ原爆展のオープニング＝8月1日(火)	24
8. カザンラック・アートギャラリー館長のあいさつ	25
9. カザンラック市長のあいさつ(主催者挨拶3ページを参照)	
10. 在ブルガリア日本国大使館 参事官のあいさつ	
11. 広島市長のメッセージ	26
12. 協会会長のメッセージ	
13. ブルガリアのテレビ局の取材	27
14. 訪問団員らが来館者と親しく懇談	
15. 原爆展の成功を期してカンパイ	28
16. 原爆被害の写真を真剣に見つめるオープニング参加者ら	29
17. 被爆者証言の日＝8月2日(水)	30
18. 「証言」開会前から子ども連れの家族などが足を運ぶ	
19. 被爆者・佐々木愛子さんの証言	
20. 世界の平和を願って「千羽鶴」を折る	32
21. 来館者や被爆体験を聞いた人たちからのコメント	
22. 市長から夕食会に招待され文化交流で提案を受ける	33
V. カザンラック市近郊の戦争犠牲者と平和のモニュメント	34
VI. 原爆展開催の協力者からのコメントと反響	
1. JICAブルガリア事務所長からのコメント	
2. ブルガリアの旅行社・関係者からのコメント	35
3. 第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の波紋	37
4. ソフィア市でも原爆展	
VII. 第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」に参画して	38
広島に帰郷してから	
I. 帰国後の活動	
1. 第9回・理事・幹事会で訪問団の報告	40
2. 広島市の秋葉市長に帰国報告	41
3. カザンラック市長からのメッセージ	
4. 原爆展の報告会(第2期第2回「ブルガリア理解講座」)	42
II. 当協会・役員からのコメント	
III. 広島市のブルガリア支援への姿勢	47
IV. 協会・事務局メンバーからのコメント	48
V. 法人会員からのコメント	
今後の取り組み	49
当協会メンバー	
資料編	
I. 資料1 広島市議会での渡辺理事の質問要旨	50
II. 原爆展開催までの経緯	52
III. 新聞報道	57
IV. 原爆写真ポスターの全内容	59
編集後記	67

ブルガリア共和国 カザンラック市
第1回・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」

ダミヤノフ市長からクリスマス&年賀カードが届く



2006年12月末にカザンラック市のステファン・ダミヤノフ市長から、ひろしま・ブルガリア協会宛に、「クリスマス&年賀カード」が届きました。写真は、同市の中央広場の冬夜の雪景色で、毎年6月の第1土・日曜日には「ばらの女王」選出イベントが開かれ、広場前を走る同市のメイン道路でパレードが行われます



ひろしま・ブルガリア協会